

- 1 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
- 2 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
- 3 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
- 4 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？
- 5 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
- 6 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
- 7 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？
- 8 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
- 9 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
- 10 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
- 11 冬の寒さを防ぎ、気温をコントロールして促成栽培を行うために積極的に利用される設備を何という？
- 12 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
- 13 かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
- 14 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
- 15 深刻な公害問題を乗り越え、低炭素社会をめざす先進的な取り組みが国に選定された都市を何という？
- 16 獲りすぎを防いで海産資源を維持し、漁獲量を安定させる仕組みを何という？
- 17 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
- 18 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
- 19 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
- 20 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？

